

■【給与】労働保険申告書資料 操作のポイント

6/1より労働保険の年度更新期間が始まります。

PBシステムでは【労働保険申告書資料】で確定/概算保険料の算出、および基礎賃金集計表の作成を行うことができます。操作のポイントと、よくある質問をご案内します。

●●● 各タブに集計されるデータ

その月（回）の給与（賞与）を登録した時点において、「労働保険＝対象」、および「雇用保険＝対象 or 免除者」となっていた社員の金額が連動します。

〔労働保険申告書資料〕 タブ	対象社員の給与・賞与データ合計額が連動されます。
〔基礎賃金集計表(労災保険)〕 タブ	■ 常用労働者…〔労働保険用区分＝常用〕 ■ 役員で労働者扱いの者…〔労働保険用区分＝兼務役員〕 ■ 臨時労働者…〔労働保険用区分＝臨時〕
〔基礎賃金集計表(雇用保険)〕 タブ	■ 被保険者…〔雇用保険＝対象・免除者〕、且つ〔労働保険用区分＝常用〕 ■ 役員で被保険者扱いの者…〔雇用保険＝対象・免除者〕、且つ〔労働保険用区分＝兼務役員〕

●●● よくあるご質問

Q. 「雇用保険＝対象」になっているのに、社員のデータが労働保険申告書資料に連動されません。

A. 労働保険申告書資料には、「給与（賞与）データが入力された時点」の社員設定をもとに集計されます。今回のようなケースは、該当月の給与（賞与）データ入力時には「雇用保険＝対象外」となっていたことが考えられます。正しく連動させるために、下記の手順をお試しください。



- ① 社員設定で「雇用保険＝対象」とする。
- ② 該当月の給与（賞与）データ入力画面で「F2 登録」を押す。
- ③ 労働保険申告書資料メニューを開き、画面左上の「再集計」を押す。

■ 「労働保険申告書資料」メンテナンスを実施します（5/25・夜）

厚生労働省「令和4年度の労働保険年度更新申告書の書き方」に基づく各種改定に対応します。

おもな変更点



- 〔労働保険申告書資料〕タブ
各種項目追加および出力レイアウト変更
- 〔基礎賃金集計表(雇用保険)〕タブ
年度内2度(4月、10月)の雇用保険料率改定への対応

